

(様式2)

パブリックコメント実施結果報告書

令和7年1月17日

担当課	社会教育課
担当者	生涯学習推進担当 三田
連絡先	0857-26-7943

パブリックコメントのテーマ：鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン（第5次計画）案について

1 手段別意見応募件数（意見件数を記入し、応募者数は（ ）書きをしてください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民課・ 総合事務所等 (意見募集箱)	電子申請 サービス	電子 アンケート	説明会 等	その他	計
()	()	1 (1)	5 (3)	23 (9)	()	()	()	29 (13)

2 応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部反映を含む)	17	・「保護者研修会等への鳥取県子ども読書アドバイザーの派遣」とあるが、多忙な保護者に対してどのような形で研修会を行うのか。具体的に示さないと難しい。 ・小中学生は朝読書によって本を読む時間が確保されている。高校生も朝読書をすれば、本に親しみやすくなるのではないかな。
既に盛り込み済み	2	・生まれてから一人ひとりが関わるすべての場所に図書館や図書コーナーがあり、自然に本とつながることが出来る社会全体の環境が整うとよい。 ・特別な支援が必要な子どもたちの読書活動の推進にあたっては、多様なニーズに対応した資料に関する知識等を管理職や教職員全員が知っておく必要があるため、研修が必要ではないか。
今後の検討課題	0	
対応できない	1	・「公立図書館」「公民館、児童館等」「民間団体等」の取組と同列に、「特別な支援が必要な子どもへの支援」があるが、「公立図書館」「公民館、児童館等」それぞれに、特別な支援が必要な子どもへの支援について記載してはどうか。
その他上記に分類 できないもの	9	・本は教育的なものだけでなく、大きな「娯楽」でもあることを忘れないで欲しい。漫画や同じ本を繰り返し読むことを無駄としないでほしいし、特定の著者や国の本を並べる等、思想の偏りを生む行いも避けてほしい。 ・鳥取県立図書館によって行われている相互貸借サービス（搬送便や宅配便で本を届けてもらえるサービス）は本当に有り難い。利用者からの希望もとても多いので継続して欲しい。
計	29	

3 公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネットで の公表（担当 課による）	報道機関への提 供	県議会への報告	広報紙等への掲 載	関係団体等への 報告	その他
○		○			